リーフレットダイジェスト版

令和4年度（2022年度）大阪府豊能地区(豊中市、池田市、箕面市、豊能町、能勢町)公立学校教員募集リーフレット

これは大阪府豊能地区公立学校教員の採用選考テストの実施にあたり、受験を希望する人に、参考としていただくために作成したリーフレットを抜粋したものです。

1、大阪府豊能地区とは

大阪府豊能地区は、大阪府の北西に位置し、大阪国際空港があり、ＪＲ新大阪駅に近接する成熟した都市部や、季節ごとにさまざまな表情を見せる魅力的な自然を持った、豊かな教育環境を誇る地域です。豊能地区3市2町、豊中市、池田市、箕面市、豊能町、能勢町は、政令指定都市以外では全国で初めてとなる、市、町による教員採用選考を実施しています。この地域における教員を志す方の応募をお待ちしています。

2、豊能地区3市2町の特色ある教育

豊中市

ホームページ、https://www.city.toyonaka.osaka.jp/

学校数、小学校41校、中学校17校

みらい創造都市とよなか　明日がもっと楽しみなまち

豊かな夢を子どもたちに

庄内地域に豊中市初の義務教育学校 2校 が開校します。つながる力、まなぶ力、つくる力を基本として、やり抜くことで世界にはばたいていく子どもを育みます。令和5年（2023年）4月に 仮称 庄内さくら学園、令和8年（2026年）に 仮称 南校が開校予定です。

1,ICTを活用した学びの推進

令和2年度（2020年度）より、小中学校児童生徒一人一台タブレットを導入し、ICTを活用した学びを推進しています。

2,大学との連携、サウンドスクール事業

大阪音楽大学、大阪大学との連携により本物にふれる教育を推進しています。

3,マチカネ先生塾及び教員サポートシステム

教員をめざす学生にはマチカネ先生塾で、経験の浅い教員には、経験豊富な育成支援教員が授業りょくのサポートを行なっています。

4,た文化共生、フレンドシップスクール、国内外学校間共同学習

帰国、とにちや外国にルーツを持つ児童生徒に対する様々な学習支援や居場所づくり等支援施策に取り組むとともに、互いに認め合い、尊重し合い、共に生きる、た文化共生の視点での学びを進めています。またユネスコスクール参加校等は国内外の学校との協働授業に取り組んでいます。

池田市

ホームページ、http://www.city.ikeda.osaka.jp/

学校数、小学校9校、中学校4校、義務教育学校1校

教育日本一のまち、池田をめざして

キーワードはつながる。一人ひとりの個性を存分に発揮する「いけだっ子」を育てます。

1,保育所、幼稚園、こども園、小学校、中学校、義務教育学校の学びがつながる

全学園の中学校区で保育所、幼稚園、こども園、小学校の連携と、就学前から義務教育の9年間を見通した小中一貫教育を推進しています。

全小学校、中学校、義務教育学校の各教室に電子黒板を整備、教職員にタブレットを貸与するとともに、児童生徒一人一台タブレットを導入。ICTを活用し、子どもたちの主体的、対話的で深い学びの推進に取り組んでいます。

小学校、義務教育学校の1年生から6年生まで35人学級を実現。個に応じたこまやかな指導により、子どもたちのできた、わかったを増やします。

支援教育体制の充実に向けて、幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校につう級指導教室を開設しています。

教員をめざす学生や社会人、講師の方に向けてふくまる教志塾を開塾し、教員としての資質や基礎的な指導力を育成しています。

2,地域社会とつながる

学校・家庭・地域が協働し、子どもたちがいきいきと活動できる教育コミュニティづくりを推進しています。

公設民営の塾ふくまるはばたき塾では、子どもたちの家庭学習や自習のサポートを行っています。

3,世界とつながる

教員を対象に、オーストラリア、姉妹都市ローンセストン市への語学研修を実施しています。

小学校、義務教育学校の英語教育を推進する英語リーダー教員を配置し、1年生から6年生までの系統的な英語の指導を実践しています。

箕面市

ホームページ、https://www.city.minoh.lg.jp/

学校数、小学校14校、中学校8校

子どもたちの豊かな学力を育む、最新の教育環境

1,ICTを活用した授業づくり

平成30年度から全国に先駆けて、段階的に1人1台のタブレットパソコンの配備を進め、令和3年3月に全市立小中学校の児童生徒全員への配備を完了しました。デジタル教科書や、児童生徒の考えを共有するアプリケーションなどを効果的に活用し、楽しく、わかりやすい授業を行い、勉強への関心や理解をより深めています。

2,教員を孤立させない学校組織体制

様々な課題に対して、学校が組織として状況に応じた適切な対応を取っていく必要があります。指導力のある教員が、生徒指導や保護者対応、教材研究などに関するアドバイスや支援に専従できるよう市独自の教員を配置しています。

3,箕面の授業の基本で指導のスタイルを確立

箕面版授業の手引きを活用することで、すべての先生が子ども主体の課題解決型授業を展開しています。

4,英語教育の推進

箕面市では、小学校1年生から毎日、英語の授業があり、早い時期から英語に慣れることができます。小中学校全校に外国人英語指導助手を1校につき3人から7人配置しています。

豊能町

ホームページ、http://www.town.toyono.osaka.jp/

学校数、小学校4校、中学校2校、義務教育学校0校　義務教育学校は令和8年4月開校予定

豊かな自然と豊かな人材を活かし、豊かな子どもを育てる

めざす子ども像、豊能町に誇りをもち、自信をもって社会を生き抜く子ども

1,保育所、幼稚園、小学校、中学校で連携し、15年間の保育、教育の系統的、計画的な推進

めざす子ども像を目標に0才から15才までの学びに取り組んでいます。

2,質の高い学力をつけるための学力向上策の推進

とよの授業スタンダードを作成し、子どもたちが関心、意欲を高められるような授業づくりを進めています。

3,クラブ活動を含む体力、気力の充実を図る体力向上策の推進

各校で体力向上プランを作成し、小学校での児童会中心の活動や中学校でのクラブ活動交流を進めています。

4,とよの未来科を創設し、豊能のよさを育む地域学習、自然体験学習等の実施

豊能町の自然、文化、歴史、産業等を活かした地域体験学習を推進していきます。

5,ことばの教育の充実 （国語教育、外国語教育）

各教科で言語活動の充実を図りつつ、A L Tを4名配置して外国語教育を充実させています。

6,ICT教育の充実

ICT機器、プログラミング教材を各学校へ配置し、わかる授業づくり推進に取り組んでいます。

7,若手教員も安心してはたらける職場環境

どの学校も小規模校で、学級だけでなく、学年団でベテランも若手も和気あいあいと相談しながら働くことができます。

能勢町

ホームページ、http://www.town.nose.osaka.jp/

学校数、小学校1校、中学校1校

自分が好き、能勢が好き、仲間とともに、夢がいっぱい

1,小中連携

施設一体型小中学校で、効果的に9年間の学びをつないでいます。

2,小学校、中学校、高校一貫教育の推進

高校との接続を視野に入れた授業、体験活動等を実施しています。

3,能勢っ子、かけっこ、日本一

オノマトペ体操を軸に、日々の生活、体育の授業、クラブ活動等で体力向上を図っています。

4,教育、福祉の連携システム

一人ひとりの児童生徒を大切にした教育活動を実施し、居心地の良い学校づくりをしています。

5,ICT教育の充実

ICT機器、プログラミング教材、自主学習ソフトを導入し、先進的な教育を進めています。

6,英語教育の推進

小学校と中学校にA L Tをそれぞれ配置し、小中9年間の英語教育の充実に努めています。

7,地域とともにある学校

能勢ならではの地域性をいかし、地域と学校が協働する魅力的な学校づくりに努めています。

3、豊能地区3市2町の紹介

豊中市

高校野球発祥の地、中核市、とよなか

1,中核市

早くから郊外住宅地として発展し、快適な住宅都市、質の高い教育文化都市として着実な歩みを重ね、平成24年(2012年)に中核市となりました。

2,抜群の交通アクセスを誇るまち

大阪国際空港を通して、30を超える都市と結ばれている豊中市は、多くの人や物、情報が行き交う拠点のまちです。阪急電鉄、大阪モノレール、北大阪急行など、交通アクセスも抜群です。

3,音楽が育ててくれるまち

豊中市文化芸術推進プランの 音楽あふれるまち、とよなか を具体的に進め、市内外に豊中市の音楽を魅力ある地域資源として発信するため、とよなか音楽月間を設けています。

池田市

人、自然、文化の調和するまち池田

大阪みどりの百選にも選ばれている、さつき山公園。春は桜、秋は紅葉の名所です。夜景も素晴らしく、いながわの清流とともに私たちの心をいやします。いにしえの織姫伝説にはじまり、阪急阪神東宝グループの創業者、こばやし いちぞう、や世界初インスタントラーメンの開発者、安藤もも福、ゆかりの地としても知られ、偉業をしのぶ記念館が大変人気です。

さつき山動物園は世界一ハートのある動物園だよ。ウォンバットやアルパカに会いに来てね。

箕面市

地域の絆で守る地域の安全

大阪で一番安全なまちをめざし、全ての通学路や公園に防犯カメラを設置。その数は、約2000台。設置前と比べて、子どもへの声かけなど不審者情報やひったくりなどが半減し、効果はばつぐん。また、防犯カメラ設置費用の補助もしているので、自治会も地域にカメラを設置し、市民協働で防犯力を高めています。

豊能町

人とみどりが輝くまち、とよの

大阪府の北部にあり、ほくせつ連ざんに囲まれた自然豊かなまち。棚田が一面に広がり、川のせせらぎ、風の音が聞こえるいなかの風景が広がる地域と、整備された住宅地が続き、自然と調和したまちの風景が広がる地域。いなかの顔と、まちの顔を併せ持った町、豊能町。かつてこの地はキリスト教信仰が行われ、キリシタン大名として名高い福者、高山うこんの生誕地です。また、豊能みかげ石がとれる石の町として、史跡や石仏、石塔等が各地に残されています。下記のイメージビデオ とよのデイズ をご覧ください。

リンク　<http://www.town.toyono.osaka.jp/page/page002396.html>

能勢町

おおさかのてっぺん、ふるさと能勢に生きる幸せ。心と知恵と力を出し合うまちづくり。

能勢町は、大阪府の北端に位置し、豊かな自然と歴史に恵まれて生命を育み、天よの自然美に先人の努力を積み重ねて、独自の文化を持つまちとして発展してきました。また、自然の変化に富み多様な生物が生息できる環境が数多く残されており、民間シンクタンクの評価においても、生物多様性の豊かさでランキングが全国1位となるなど、豊かな自然が今もなお守り続けられています。また人びとの暮らしにおいては、近年の自然災害の大規模化、さらにはコロナかによる生活の変化の中、強靭で自立、分散型の地域づくりを目指し、農さんそん地域の持つ食糧やエネルギー資源をはじめとする潜在りょくをいかした持続可能で自立的なまちづくりを進めています。

4、選考職種

小学校教諭、中学校教諭、養護教諭、栄養教諭

小学校と中学校を併願することができます。

5、出願期間

令和3年(2021年)4月1日（木曜）から4月30日（金曜）まで

詳しくは令和4年度（2022年度）大阪府豊能地区公立学校教員採用選考テスト受験案内をご覧ください。

6、出願先

1,インターネットによる出願はホームページ、https://toyono-jinjikyo.com/、からお申込みください。

7、採用までの日程

1,受験案内の配布期間と願書の受付期間

受験案内の配布期間は令和3年（2021年）3月29日（月曜）から

願書の受付期間

電子申込(インターネット)は令和3年（2021年）4月1日（木曜）午前10時から4月30日（金曜）午後5時まで。

2,第1次選考

ひっとうテストは6月26日（土曜）

面接テストは7月3日（土曜）、4日（日曜）、10日（土曜）、11日（日曜）、17日（土曜）、18日（日曜）のうちいずれか1日を指定します。

第1次結果発表は8月6日（金曜）の予定

3,第2次選考

ひっとうテストは8月21日（土曜）

実技テストは8月15日（日曜）、16日（月曜）、21日（土曜）、23日（月曜）、28日（土曜）、29日（日曜）

校種教科により異なります。

面接テストは8月25日（水曜）から9月中旬のうちいずれか1日を指定します。

第2次結果発表は10月8日（金曜）の予定。

4,合格者には、合格者説明会、採用前セミナー、健康診断、採用先市町決定通知、オリエンテーションを12月下旬から2月下旬に実施予定。

4月採用、辞令交付式

8、問い合わせ先

大阪府豊能地区教職員人事協議会

〒561-8501

豊中市 中桜塚3丁目1番1号、豊中市役所内

電話番号(06)6858-3341

ホームページ、<https://toyono-jinjikyo.com/>